

(別紙9)

検診ガイドブック関連業務 詳細仕様書

1 個別業務名

検診ガイドブック関連業務

2 個別業務の内容

例年6月より実施する各種検診に合わせて、対象となる住民に対し検診ガイドブックを発行し、送付するものである。検診ガイドブックには各種検診の受診券が印字されており、受診時の受診券として利用している。また、合わせて各種検診のお知らせを送付し、検診受診に際しての詳細内容を記載し受診までの流れ等を案内している。

具体的には次のとおりである。

(1) 実施時期

例年6月1日より検診を実施しており、検診実施開始までに対象者に検診ガイドブック等が届く必要がある。

(2) 具体的な事務のスケジュール

スケジュールについては、例年検診開始日の目途が立ち次第、注文書により実施を依頼する。以降の事務の流れ等、3の業務の実績値を参考に実施を依頼する。なお、納入期日は例年5月10日頃としている。

①印字データの作成

三木町が指定する日を基準日として対象者を抽出し、印字データ(PDF)を作成する。印字データをもとに検診ガイドブックに印字(黒色)すること。

②帳票等の印刷

印刷する帳票等の種類、規格等詳細については次のとおりである(別途提供するサンプルを参照のこと)。

※規格や数量等詳細については変更する場合がある。注文書にて必ず変更内容を確認すること。

・検診ガイドブック

ア 規格

(ア) 連続伝票用紙とする。

(イ) 用紙の詳細(寸法・色・紙質・重さ・ミシン目等)は、様式4-7に示す事項や参考資料を参照すること。

(ウ) 受診券10枚を1セットとする。

イ 印刷の色 2色両面印刷

ウ 数量 注文書により指定する。

・各種検診のお知らせ

ア 規格

(ア) 用紙の寸法は、縦29.5センチ、横19センチ、全12ページとする。

(イ) 紙質はマットコート紙55キロ、白とする。

(ウ) 用紙右側が開くようにホチキス中綴じ等で製本し、縦3つ折りすること。

用紙の詳細は、参考資料を参照すること。

イ 印刷の色 フルカラー両面印刷

ウ 数量 注文書により指定する。

・発送用窓開封筒

ア 規格

(ア) 窓開き封筒とすること。

(イ) 封筒のサイズは、製本後の検診ガイドブックに適合するものとする。(長 3 又は洋 0 の規格のものは不適であることに留意すること。)

(ウ) 封筒の色、デザイン等は注文書により指定する。

イ 数量 注文書により指定する。

③カット及び製本

検診ガイドブックは、ミシン目に沿ってカットし、10枚を1セットとし、左端を糊付け等で製本すること。(サンプルを参考とすること)

④封入封緘

「製本済みの検診ガイドブック」及び「各種検診のお知らせ」を発送用窓開き封筒に封入封緘する。

封入封緘部数は、注文書により指定する。

次の点を留意すること。

- ・封入封緘業務は、別途提供する発行者名簿と一つひとつつき合わせながら行い、最後に部数が発行者名簿と合っていることを確認した上で、納入すること。
- ・封入封緘の際には、業務を行う部屋を限定し、施錠をするなど個人情報の取り扱いには十分に注意することとする。

⑤納入

- ・納入時には、受け渡し時の名簿の順番に並べておき、検診ガイドブックを入れた箱に、部数を記載しておくこと。
- ・作成した帳票で余ったもの（未印字のもの）は、裁断せずそのままの状態で箱に入れ納品すること。

3 業務の実績値（参考）

令和7年度に発出した本業務の実績は次の通りである。

(1) 事務スケジュールのメルクマークとなる日

各種検診開始日：令和7年6月2日

郵便局受け渡し：令和7年5月14日

封入封緘後の封筒の受領日：令和7年5月12日

印字後帳票の引渡日：令和7年4月25日

印字データ作成日：令和7年4月23日

帳票印刷等の契約日：令和6年12月13日

(2) 事務量のメルクマークとなる数量等

帳票等の作成枚数：検診ガイドブック 22,000 セット、各種検診のお知らせ 22,000 部、発送用窓開封筒 22,000 部

検診ガイドブックの印字枚数：19,249 枚×9 種類（PDFデータのページ数：96,245 ページ）

封入封緘済みの封筒の受領数：19,249 通

【参考資料】

資料9を参照すること。なお、この資料は、現時点のものであるため、注文時には変更が生じるものであることに留意すること。